

京都府における地球温暖化対策の取組状況

(平成22年2月末現在)

分野	事項	取組内容
事業活動	温室効果ガス削減計画の報告・公表制度	計画書提出 277事業者 (①9基準 20~22計画) (削減量:▲4.5万t-CO ₂ 削減率:▲1.0%) 報告書(②0実績)提出 277事業者 (②0削減量:▲30.4万t-CO ₂ 削減率:▲6.7%)
	KESステップ2認証取得費助成	助成実績 ①26社 (2,109千円) (H22/2月末) [予算: 3,000千円 (30社)] ②28社 (2,409千円)
	KESの普及	認証: 府内1,316事業者 (H22/1月末) (ステップ1: 781件、ステップ2: 275件 学校版: 260件) セミナーの開催 (工業会・京商・府・京都市)
	省エネアドバイザー派遣	派遣実績 ①48工場・事業所 (省エネアドバイザー21名) ②64工場・事業所 (省エネアドバイザー26名) ③50工場・事業所 (省エネアドバイザー18名)
	京都ECOREポート	融資実績 ① 11件 302,500千円 (H22/1月末) ② 24件
建築物	温室効果ガス削減計画の報告・公表制度	計画書提出①32件累計125件〔外壁・屋根・窓の断熱等〕 ランク〔S:1、A:9、B+:69、B-:46〕
	低利融資制度	住宅改良資金融資制度・21世紀住宅リフォーム資金融資 環境共生型…断熱、省エネ、太陽光発電等工事 累計20件 (うち太陽光発電 12件) (H22/2/22現在)
	学研都市モデル事業	太陽光発電設備付住宅 (300戸) 等の普及計画 (H22~)
屋上緑化	建築物等の緑化計画制度	●緑化計画書の提出実績 ①9 ②0 ③1 ・全件数 193件 161件 122件 ・緑化面積 地上部 59,505㎡ 48,756㎡ 49,250㎡ 屋上部 1,723㎡ 2,964㎡ 3,095㎡ ●屋上緑化推進マイスターの認定 ▶屋上緑化推進マイスター認定講習会の実施 ・H19/6月 4回実施 受講者560名 ・マイスター認定者557名 (氏名公表455名)
	府庁2号館における先導的取組	緑化面積600㎡ 愛称「京てらす」(府民公募により決定) 芝生広場、府民参画Iⅴ、植栽Iⅴ、壁面緑化Iⅴ等 H18/5/8より一般開放 来訪者 累計約9,800人 (②0約2,355人 ③1約1,730人)
自動車交通	エコドライブの普及	●エコドライブマイスターの設置 ・講習会 ①8受講者182名 ②9受講者376名 ③0受講者 75名 ④1受講者 76名 計709名 ・各業界独自での講習会 (バス協会、トラック協会) ●エコドライブ宣言事業所 ②19事業所 ③30事業所 累計281事業所 ●啓発 ・安全運転管理者等講習資料でのエコドライブの内容を掲載 ・運転免許更新時講習資料でのエコドライブの内容を記載 ・「京都・秋のアイドリングストップ・エコドライブキャンペーン」の開催 (①9~)

分野	事項	取組内容
自動車交通 (つづき)	アイドリング・ストップ	①「京都・秋のアイドリングストップ・エコドライブキャンペーン」の実施状況 ・街灯啓発 11/2オープニング街頭啓発（京都市と共同実施） ほか、府内8箇所（京丹後市、亀岡市、綾部市、木津川市、長岡京市、城陽市、久御山町、宇治市） ・関係業界（トラック、タクシー等）への周知徹底（文書）
	低公害車の普及	エコカーマイスターの設置 ・講習会 ⑱受講者212名 ⑲受講者655名 ⑳受講者101名 ㉑受講者 96名(H22/3/1開催) 計1,058名 ・エコカーマイスターロゴマーク決定 (⑲11月京滋知事懇談会で共通ロゴマーク公表、活用) 天然ガス車の普及 626台(H20年度末現在)
	物流の効率化	環境にやさしい配送宣言 ㉒12事業所 累計167事業所
	環境に配慮した交通安全施設整備	信号灯器のLED化 5,668灯(整備率15.6%) 太陽電池を使用した自発光標識等の設置 (H20年度末現在)
	カーシェアリングの実施	府庁周辺にけるカーシェアリングの導入可能性調査を実施 20年11月27日～21年2月16日 車両3台(軽自動車)、職員約30名、周辺住民約60名、法人1社 ㉓事業所向けアンケートなど実施(H22/1月 約800企業)
	交通需要マネジメント(TDM)の推進	京都府交通需要マネジメント施策推進プランに基づき、モビリティ・マネジメントをはじめとする社会実験の実施 ㉔京都市、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、久御山町、宇治田原町、精華町 ○バスエコファミリー(大人1人につき、同伴の小学生以下2人まで無料とする取組。H21/11の休日に実施) 宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、宇治田原町、精華町 ○TFP(トラベル・フィードバック・プログラム/情報提供・アンケート) 宇治市、亀岡市、南丹市
	公共交通機関の利用促進・自動車の適正利用の呼びかけ	・住民・企業・学校を対象としたモビリティ・マネジメントの実施(公共交通活性化総合プログラムなど) ・自動車運転免許更新時講習に活用する地球環境とクルマの使い方に関する資料配付(約30万人)
電気機器、 家庭	省エネ製品の普及	省エネマイスターの設置 ・講習会 受講者 ㉕40名(H21/3/4開催) 累計328名 (㉖55名、㉗232名、㉘41名) 電球型蛍光灯など省エネ製品の普及 省エネ電球キャンペーンの実施(㉙㉚ 11月～12月) 省エネ相談所の開設(㉛19箇所 相談者645名) 省エネマイスターコンテストの実施(H20/1月)
	省エネラベルの普及	条例規則において、エアコン・テレビ・冷蔵庫を特定電気機器として、省エネルギー性能に関する情報の適切な表示を義務づけ。

分野	事項	取組内容
電気機器、家庭（つづき）	省エネ行動の実践	環境家計簿の普及 約46,538名（H22/2/22現在） 府 ①8,780名 （うちインターネット環境家計簿1,930名、IJ親子6,850世帯） ②7,523名 （うちインターネット環境家計簿983名、IJ親子6,369世帯、環境フェスティバルでの体験実施171件） ③6,013件 （うちインターネット環境家計簿872名、エコ親子3,766世帯、「きょうとエコ貯」1,375名） 市町村 京都市、宇治市、亀岡市、久御山町 19,208名 環境省 631名 民間 京都生協「家族みんなで1日IJライフ」 16,819名 関電 約1,100名（推計）
エコポイント	エコポイントを活用した環境行動の促進	電気・ガスの省エネに対するエコポイント付与 ④1,417世帯 ⑤1,103世帯（H22/2/10現在） 計2,520世帯 太陽エネルギー利用設備の設置に対するエコポイント付与 ⑥118世帯 太陽光発電設備（111件）5,000ポイント/kW 太陽熱利用設備（7件）2,000ポイント/m ² （いずれも上限は50,000ポイント） ⑦655世帯 太陽光発電設備（642件）25,000ポイント/kW 太陽熱利用設備（13件）10,000ポイント/m ² （いずれも上限は250,000ポイント） 計773件 合計3,293世帯
自然エネルギー	公共施設での率先導入	太陽光発電 14施設 511kw （⑧水運用拠点施設（久御山町）⑨京都府本庁舎 ⑩舞鶴養護学校・農業資源研究センター等） 風力発電 1施設 4,500kw（⑪太鼓山風力発電所） バイオガス 1施設 990kw（⑫洛南浄化センター）
	京都エコエネルギープロジェクト（KEEP）	NEDO技術開発機構委託事業（⑬～⑭） 太陽光発電 50kw、バイオガス発電 650kw
	風のプロジェクト	うみかぜ風力エネルギー普及モデル支援事業 ⑮10箇所 10.55Kw ⑯10箇所 8.94Kw ⑰15箇所 12.27Kw
	太陽熱利用促進	京都太陽熱利用協議会設置、セミナーの開催（⑱2回）
	バイオマスの利活用	京都府バイオマス総合利活用マスタープラン策定（17年3月）
環境物品等	京都グリーン購入ネットワークの活動支援	グリーン製品市場拡大やニーズ把握に向けた事業者と消費者の交流事業の実施（グリーン購入実践講座、グリーン購入キャンペーン）（産廃税活用事業）
廃棄物	ゼロエミッションの取組支援	ゼロエミッション工業団地等への支援 長田野工業団地、綾部工業団地、宇治田原工業団地等 ゼロエミッションアドバイザー 廃棄物の削減・有効活用等についてのアドバイザー派遣 ⑲18事業所（見込み）（産廃税活用事業） （⑲10事業所、⑳12事業所、㉑15事業所、㉒18事業所）

分野	事項	取組内容
廃棄物 (つづき)	産廃税活用事業の実施	産業廃棄物減量、リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を利用した商品開発及びリサイクル施設整備に対する補助 (⑰3件 6,016千円 ⑱3件 14,850千円 ⑲4件 10,690千円 ⑳3件 13,000千円 ㉑3件(採択) 7,300千円) 環境配慮型製品使用促進とゼロエミッションの取組支援
	アクションプランの推進	産業廃棄物の減量・リサイクル戦略プランの推進 (⑱策定) 産業廃棄物の減量化、リサイクル促進に向けた戦略的取組を推進
環境教育・ 環境学習	学校での環境教育	新エネルギー教室実施(主催:新エネルギー財団) ⑰小学校5校、中学校1校 ⑱小学校3校 ⑲小学校2校 ⑳小学校2校(大山崎小、長岡第7小) ㉑は別事業に
	親子温暖化教室、環境学習会	小学校高学年の児童と親を対象に環境学習プログラムを実施<府推進センター実施> ⑰17ヶ所 1,100人、⑱33ヶ所 約1,300人 ⑲26ヶ所 約1,450人、⑳30ヶ所 1,374人 ㉑24ヶ所 1,322人
	学校版KESの普及	普及マニュアル(京都市作成)を府教委に提供、研修等において「学校版KES」を普及 府立高校は「府庁プラン」に基づくマネジメントを実施中
	丹後海と星の見える丘公園を活かした環境学習	丹後海と星の見える丘公園の府民参加による施設整備、体験学習教室の開催
	大学生・観光旅行者に対する啓発	出前語らいなどを通じたエコライフの啓発
	地域での啓発 京都環境フェスティバル	出前語らいなどを通じたエコライフの啓発(長岡京市自治会、ロータリークラブ等) 地球温暖化対策をテーマに開催 参加者㉑28,000人
	京都地球環境の日	㉑2/13~14 (国立京都国際会館) ・京都環境文化学術フォーラム ・KYOTO地球環境の殿堂表彰式 参加者(2/14)約1,000人 ⑳ DO YOU KYOTO?キャンペーン2009 ・2/14知恵と文化の京都環境フォーラム(府主催) ・2/14京都議定書パステウォーク2009(びっくり!エコ100実行委員会) ・2/15「DO YOU KYOTO?」活動交流イベント(京都市主催) ⑲「京都議定書記念シンポジウム」(国立京都国際会館) 12/1 参加者約1300人 脱温暖化行動キャンペーン2008(H20/2/1~2/29) ・京都一斉ライトダウン(2/15) 参加者 203事業者 726箇所 ・「京都議定書ウォーキング」参加者(2/16)約300人 ・「京都地球環境の日」街頭啓発(2/16) ・「脱温暖化パートナーシップフォーラム」(2/16) ・省エネ相談所の開設(平成20年2月丹後、中丹、南丹、京都市、山城の府内各地で開催)相談者258名
森林の保全 ・整備	府内産木材の利用促進	ウッドマイレージCO ₂ 認証制度 ・チラシ、説明会開催による普及啓発 ・認証目標200件 (⑰46件、⑱98件、⑲152件、⑳254件、㉑216件) (H22/2/2現在) ・緑の交付金(⑱40件、⑲83件、⑳176件、㉑187件) (H22/3月末見込) 緑の公共事業における府内産間伐材の利用
	府民参加の森づくり	モデルフォレスト (社)京都モデルフォレスト協会(⑱11月設立) ・会員 412企業・団体等(H22/2/1現在) ・森林ボランティア団体 58団体

分野	事項	取組内容
森林の保全・整備(つぎ)	森林吸収源の整備	約13万haを整備済(目標:14.8万ha、約54万t-CO ₂)
環境配慮型公園の整備	木津川右岸運動公園	山砂利採取跡地の自然再生 緑豊かで快適な地域環境の創出
	鴨川公園	緑豊かで親水性の高い公園の整備 府民・観光客に親しまれる憩いのスペースの整備
環境産業の育成	京都産業エコ推進機構	産学公連携による京都産業EJ推進機構を設立 H20/7/29 参画企業・団体 206企業・団体(1月28日現在)
国際協力の推進	陝西省	植樹事業 西安市の国家森林公园の一部(京都府陝西省友好交流記念林103.8ha)で、府民等からの植樹協力金を提供し、約52万本の苗木を植樹(⑮~⑰) ⑱⑲北桑田高校が陝西師範大学と林業交流のため訪中
	イタリアトスカーナ州	⑳10/30~11/2(フランス・サンマロ) トスカーナ州の紹介でn g 4 SDサミット参加 ⑲4月トスカーナ州知事が府を訪問、12月トスカーナ州環境政策監が府を訪問し、交流 ⑱11月知事が同州を訪問し、「経済・環境交流協定」等に調印
府庁の率先垂範	地球にやさしい府庁プランの策定・実施	2年度→22年度 ▲10%超を目標 ⑱から新たな5年間の計画を実施 ⑳76,698t、5.6%減少(⑳年度比)
	新・環境マネジメントシステムの運用(府庁本庁舎20%削減運動等)	・断熱対策:本庁舎約1,800㎡に熱遮断・断熱フィルム貼付(⑱872㎡ ⑳860㎡) ・待機電力対策:パソコン約7,300台に省エネタップ導入(⑲本庁舎2,389台 ⑳公所4,840台) ・職場の省エネ活動の推進:電力使用量の「見える化」システム導入(⑲本庁舎 ⑳5総合庁舎+議会棟) ・⑳本庁舎等への太陽光発電設置(40kw) ・⑲本庁舎電気使用量削減:521MWh(▲13%) (⑲年度比) ・⑳本庁舎電気使用量削減:644MWh(▲15.9%) (⑲年度比) ・~⑳本庁舎CO ₂ 削減:434t(▲14.4%) (⑳年度比) ・㉑照明対策:インバータ電子安定器(3,172灯) LED(1,400灯) ・㉑本庁舎CO ₂ 削減(見込み):77t(▲2.6%)
	京都府グリーン調達の実施	府施設でのグリーン電力の導入(ライトアップ、イルミネーションでの活用) 京滋グリーン入札の実施等
	省エネ診断	NEDO省エネ診断 ⑱20施設
	『環』の公共事業の推進	17年9月から全公共事業を対象に『環』の公共事業ガイドラインに基づく評価及びチェックを実施 ⑱構想評価18件 実施評価138件 ⑱構想評価21件 実施評価602件 ⑱構想評価39件 実施評価570件 ⑳構想評価44件 実施評価201件 府ホームページで評価シート等を公開
	緑の公共事業の推進	間伐材利用による良質な河川環境維持(緑の河川復活事業) 公園の休憩施設・遊歩道・遊具等再整備(緑の散策道等再生事業) 環境にやさしい砂防事業(緑の溪流復活事業) 府営住宅に府内産木材を使用

分野	事項	取組内容
取組の推進	地球温暖化対策推進計画の策定	18年10月策定 18年度～22年度 10%削減に向けた各分野ごとの推進計画
	地球温暖化対策プランの改定	⑭策定 (⑯・⑰・⑱・⑲・⑳改定) ⑰改定 検討会議 (6/23、8/3、9/2、11/11)
	推進体制の整備	京都府地球温暖化対策推進本部の設置 ・第1回本部会議開催 (H18/9/4) ・第2回本部会議開催 (H19/9/10)
	地域の取組支援	市町村担当課長会議の開催 (⑱4/28、8/10、 ⑲5/18、⑳5/16、㉑7/3) 環境パートナーシップ連続講座 (きんき環境館) ㉑7/17、24 (大阪) 7/31、8/7 (福知山) 実行計画 24市町村で策定済み 地域推進計画 ⑱府から排出量等の情報提供 (7市町村で策定済み) 温室効果ガス排出量算定支援<策定マニュアルの配布>
		地球温暖化対策地域協議会 12市町村で設置済み 地球温暖化防止活動推進員 (任期2年) ⑮84人→⑰168人→⑲222人→㉑282人
	地域モデル事業、府民運動の実施	「きょうとECO-1グランプリ」 温暖化センターが環境省からの委託を受けて地球温暖化対策の取組を募集 (6月～7月)。32団体から応募があり、12/6に10団体による決勝選考会が行われる。 (全国大会の結果) ㉑銀賞：長岡中央商店街振興組合 ㉒最優秀賞：京都市立雲ヶ畑中学校 ⑲最優秀賞：京都府立北桑田高等学校森林科
京都府地球温暖化防止活動推進センターの支援の取組	・市町村に対する実行計画策定支援 (研修会など) ・交流会、情報発信 (インターネット、ニュースレター) ・推進員に対する活動支援 ・20年間240日程度常設の相談窓口での相談業務を実施したほか府内各地のイベント等のブースで、計10回の出張相談窓口を開設 ・情報提供 (インターネットアクセス) ⑰115,235件、⑲95,061件、⑳72,241件、 ⑱47,289件 (7～3月)、⑰19,400件 ・環境交流会 ㉑4回115人、㉒4回88人、 ⑲6回220人、⑱3回110人、⑰140人 ・推進員研修会 ㉑38回655人、㉒30回450人 ・グリーンカーテン推進 ガイドブックを用いて普及活動を実施 「Web版みどりのカーテン交流広場」を設置 府内全域でみどりのカーテンを実施	
環境トップランナー・環境保全功労者の表彰	温室効果ガス削減を盛り込み環境関係顕彰制度を一体化 (トップランナー表彰、エコ京都21制度) 環境トップランナー ㉑7団体 ⑱4団体 (隔年実施) 環境保全功労者 ㉑19人、12団体 ⑲12人、4団体 ⑱18人、10団体 「エコ京都21」認定等団体数 (地球温暖化防止部門) 23事業所 ・チャレンジ 2事業所 (登録) ・スタンダード 14事業所 (認定) ・アドバンス 3事業所 (認定) ・マイスター 4事業所 (認定)	